

PDCAチェックシート

実施年度	令和元年度		
事務事業名	地域介護予防活動支援事業(居場所づくり事業)	担当課名	介護保険課
【Plan】計画	【Do】実施・実行	【Check】点検・評価	【Action】処置・改善
<p>■目的</p> <p>地域住民が主体となり、身近な場所で気軽に集える高齢者の居場所を増やし、交流することで、介護予防や地域ボランティアの活動の場とする。</p> <p>■成果指標(アウトカム・KPI) ※</p> <p>【目標値】</p> <p>○居場所 拠点数 20ヶ所</p> <p>【達成値(R1実績値)】</p> <p>○居場所 拠点数 9ヶ所</p>	<p>■具体的取組</p> <p>居場所づくり事業を関係団体等に周知する。</p> <p>○周知PRの方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ ・チラシ掲示 ・家庭訪問等(利用者のニーズに応じて適宜提供) ・認知症フェア(市民公開講座) 居場所づくり事業のブースを設置し、活動目標や内容の紹介を行う。 ・介護予防ボランティア養成講座 居場所の紹介及び活動内容の紹介を行う。 <p>■インプット(投入金額等)</p> <p>事業費等</p> <p>○全体 1,248千円</p> <p>【内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 700千円 ・助成金 548千円 <p>■アウトプット(数量等)</p> <p>実施回数等</p> <p>【実績】</p> <p>○参加者 延べ4,661人</p> <p>○実施回数 459回実施(拠点9ヶ所)</p> <p>【広報・啓発活動】</p> <p>○チラシ掲示・設置箇所 2ヶ所</p> <p>○家庭訪問等25件/月×12ヶ月=300件</p>	<p>■成果指標の具体的検証結果</p> <p>(インプット・アウトプットに対するアウトカムの達成状況はどうか、また、達成できていない場合の原因は何なのか等の検証結果を具体的に記載)</p> <p>○居場所づくり事業のPRが十分に行えていないため、住民の認知度が低い状況にあると推測される。</p> <p>○現行の居場所関係の制度が複雑でわかりにくい。</p> <p>○居場所づくり事業の助成金に係る交付要件が多いことや、書類整備が手間となっていることが原因で、居場所の拠点数を増やすことができていない。</p>	<p>■検証結果を受けての具体的対応</p> <p>○居場所づくり事業の拠点数が少ない地域に対して、地域の関係者(福祉委員、民生委員、自治会長など)に働きかける。</p> <p>○住民から相談を受け、地域の情報を把握している社会福祉協議会と事業実施や事務手続きを行っている市の2箇所が本事業の窓口となっているため、相談窓口を一本化し、事務手続きなどが円滑にできるようにする。</p> <p>○書類整備の簡素化は難しいが、他の居場所や主催する人材の発掘に努める。</p> <p>○開催回数等、助成金の交付要件を見直し、利用しやすい制度となるよう変更する。</p>

※KPI…重要業績評価指標。Key Performance Indicatorの略。アウトカムの達成度を具体的に示す指標(数値)をいう。